



「パソコンを廃棄したいけど、どうすればよいのでしょうか？」 今回は、そんな声にお答えします!!

●どこに連絡すればいいの？

市の環境センターでは、使用済みのパソコンの回収は行っていませんので、回収の申し込みは、持っているパソコンメーカーの「パソコンリサイクル受付窓口」へ連絡し依頼をします。

●対象の機器はなに？

デスクトップパソコン、ノートパソコン、ディスプレイ一体型パソコン、CRTディスプレイ、液晶ディスプレイおよび、本体付属のキーボードやマウスなどです。プリンター、スキャナーなどの周辺機器、ワープロは、対象外となりますのでご注意ください。

●お金は掛かるの？

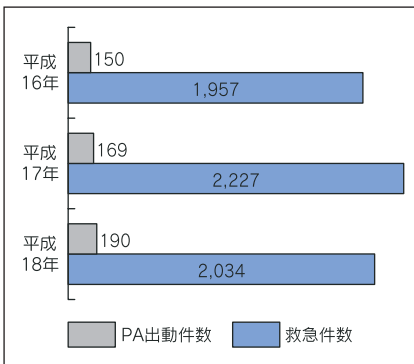
「PCリサイクルマーク」が付いているもの(平成15年10月以降の購入)であれば、パソコンメーカーが無償で回収してくれます。平成15年9月までに販

売されたものは、回収しリサイクルするための料金が必要となります。

また、自分で組み立てたパソコンや倒産したメーカーなどのパソコンは、「有限責任中間法人パソコン3R推進センター」が有償で回収し、リサイクルをしてくれます。

●回収までの手順は？

- ①パソコンのメーカーに直接、回収の申し込みをします。
- ②PCリサイクルマークがない場合は、メーカーより振込用紙が送られてきますので、回収・リサイクル料金を支払います。
- ③メーカーより「エコ郵パック伝票」が送られてきますので、パソコンをこん包し伝票を張り付けます。
- ④最寄りの郵便局に持ち込むか、郵便局に戸口集荷の依頼をします。
- ⑤再資源化センターに配送され、リサイクルされます。詳しくは、パソコン3R推進センターのホームページ (<http://www.pc3r.jp/>) をご覧ください。



過去3年間の救急出動件数とPA出動件数
(土岐市内)

図られます。当市でも、救急出動時に救急車と消防車を同時に出動させるPA出動(救急支援出動)を行っています。

「救急車を呼んだのに、なぜ消防車も来るの」とか、「火事でもないのに、消防車と救急車が来た」と驚かれたことはありませんか？
救急隊のみでは、対応が困難と予想される場合、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出動させ、救急隊と消防隊が連携し、救急活動を迅速かつ安全に行います。これにより、救急活動がスムーズに行われ、病院到着時間の短縮や救命率の向上



救急なのに消防車？

市消防本部
☎530123

PAとは、消防ポンプ車(Pumper)のPと救急車(Ambulance)のAの頭文字をとったものです。
PA出動時は、救急車と消防車がサイレンを鳴らして到着しますが、消防車のサイレン音を、次のように使い分けています。
火災活動の場合は、「ウー・カン・カン」
火災以外の場合は、「ウー・ウー・ウー」
次の場合には、救急車に加え、消防車や救助工作車・指揮車のいずれかが出動します。
傷病者が心肺停止状態であると予想される場合
救急隊のみでは、収容に時間がかかるかと予想される場合(発生場所が建物の2階以上や山間部など)救急活動に支障を及ぼすと予想される場合(交通量が多いと予想される、主要幹線道路における交通事故、トンネル内、労働災害など)その他、必要と認める場合